

よん

中野区立中野第一小学校
第4学年 学年だより
令和3年5月31日
6月号

進級して2か月が経ちました

緊張が続いた4月、少し慣れてきた5月が過ぎ、6月に入ります。いよいよ、校庭整備が終わり、校庭遊びや外体育の授業ができるようになります。更に暑さも厳しくなってきますので、外で元気よく体を動かし、栄養や休息もたっぷりにとって、暑さに負けない体力作りをしていきましょう。

子供たちの体調に十分気を付けながら指導を進めてまいりますので、ご家庭でも朝の健康観察を引き続きよろしくをお願いします。

☆-重要-☆

連絡のないまま、欠席するご家庭が増えています。欠席の連絡は朝8：25までをお願いします。時間に遅れてしまった場合も必ずご連絡ください。児童の安全管理上非常に重要です。ご協力のほど、よろしくお願いします。

行事予定

月	火	水	木	金	土
5/31	1 ⑥ 体力テスト始	2 ⑤ 眼科検診 尿検査2次	3 ⑥	4 ⑥ 読書	5
7 ⑤ 安全指導	8 ⑥	9 ⑤	10 ⑥	11 ⑥ 読書 体力テスト	12 ④ 土曜授業
14 ク⑥ 全校朝会 水泳指導始 クラブ	15 ⑥	16 ④給 避難訓練	17 ⑥ 児童集会	18 ⑥ 読書 読書推進月間	19 
21 ク⑥ クラブ	22 ⑥ 学年朝会	23 ④給	24 ⑥	25 ⑥ 読書	26
28 ⑥ ✉彫刻刀	29 ⑥	30 ⑤			

⑤…5時間授業 14：25下校 ⑥…6時間授業 15：15下校 ④…4時間授業給食なし

ク⑥…クラブあり6時間授業 15：40下校 ④給…4時間授業給食あり 13：15下校

学習予定



国語	○場面の様子をくらべて読み、感想を書こう ○つなぎ言葉のはたらきを知ろう ○短歌・俳句に親しもう	
書写	○点画の組み立て方	
社会	○ごみの処理と再利用 ○水はどこから	
算数	○角の大きさの表し方を調べよう ○小数のしくみを調べよう	
理科	○電気のはたらき	
音楽	○拍手とせんりつ（ラバースコンチェルト） ○2拍子を感じて指揮してみよう	
図工	○トントンくぎ打ち、こんこんビー玉	
体育	○跳び箱運動 ○浮く運動、泳ぐ運動（水泳） ○体力テスト	
総合	○オリパラ探検隊 ○パソコンに親しもう	
道徳	○公正、公平、社会正義 ○伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 ○生命の尊さ ○節度、節制	
外国語活動	○ I like Mondays	

《水泳指導が始まります！》

プール開き・・・6月14日（月）

- 衛生・安全について
 - ・手足の爪は短く切る。
 - ・耳あかを取る。
 - ・髪の毛が長い人は飾りのないゴムでまとめる。（ヘアピン・髪留め等は使用できません。）



※感染対策や持ち物など、詳しい内容については学校からの手紙をご参照ください。

《彫刻刀の購入に関して》

4年生より図工の学習で彫刻刀を使用します。

6月 4日（金）お知らせ・申し込み封筒 配布（全員）

6月 7日（月）回収（希望者のみ申し込み）

6月25日（金）購入した彫刻刀を配布

6月28日（月）彫刻刀を扱う授業開始

裏面も
あります

《ソーシャルスキルトレーニング》

4年生は、思春期を迎え、心理が発達し、より人間関係が複雑になっていく年齢でもあります。そこで、よりよい人間関係を築く手立てとして、ソーシャルスキルトレーニングという技術があります。

ソーシャル・スキルとは、ごく簡単に言えば、人が生きていく上で必要となる、人間関係やコミュニケーションに関わる「技術」「技能」のことを言います。例えば、「自分のことは自分でできること」や「あいさつ」などの基本的スキルや、問題解決のためのスキルや友達関係などのスキルといった高度なスキルも、どれもソーシャル・スキルであると言えます。

ソーシャル・スキルを身につける目的や必要となるレベルが、家庭・学校・職場といったそれぞれの社会の位置づけや、そこに集まる人々によって異なる部分もあるということがあげられます。このようにとらえると、ソーシャル・スキルとは、終わりなく、常に向上させていく必要があるスキルであると言えるかもしれません。

このようなソーシャル・スキルは、そのスキルのレベルが高まると、周囲の人々との良好な関係をつくることに役立つことがわかっています。その一方で、ソーシャル・スキルが不足していると、ストレス反応として引っ込み思案や攻撃行動のような形で表れたり、「いじめ」や「不登校」のような形で表れたり、さらには、学業成績の不振などを引き起こしたりといったことが多くなることもわかっています。

ソーシャル・スキル・トレーニングを通じて学ぶことには、以下のようなものがあり、実態に合わせて学年で取り組んでいきます。

① 対人関係における基本的な知識

遊びの仲間に入れてもらうにはどうすればいいのか、仲直りするには何と言えばいいのか、先生方など目上の人にはどのように振る舞えばいいのか、あるいはどのような言葉づかいをすればいいのか、といった適切な対人行動についての基本的な知識。

② 相手の考えや思い、感情などを理解する方法

相手の言葉の理解の仕方や、相手の表情やそのしぐさなどからその意図や表には出てこない感情を読み取る方法。

③ 自分の思考と感情の伝え方

自分の考えや思いを相手に伝えるために、自分が求めていること、考えていること、感じていることをとらえ、それをその場の状況に合わせて伝える方法。合わせて実際の場面での感情のコントロールの仕方、それを実際に行動できるようにするための訓練。

④ 対人関係で起きる問題を解決する方法

他者から誤解されたり、理不尽な要求をされたりといった、自分の思いどおりにならないときの対処方法。その方法は一つではなく複数の方法があること。その方法を実際に使うことによって得られた成功体験の積み重ねにより、解決する力を高めること。

- ・一般社団法人 全国地域支援機構 SST とは？
- ・日本学校教育相談学会 ホームページ ソーシャルスキルトレーニングの理論と実際
- ・兵庫教育大学 ソーシャルスキルトレーニング実施が学級適応感や自尊感情に及ぼす効果について